

常陸多賀の顔！
誇れるまちの玄関



新駅舎の将来イメージ



*現時点のイメージです。

新たに整備する東西自由通路や駅舎については、市とデザイン監修者（マウントフジアーキテクツスタジオ 1級建築士事務所）、JR 東日本水戸支社の共同で設計作業を進め、令和7年3月に基本設計が完了しました。

新しい駅舎は、日立駅や小木津駅のように、改札口がホームの上空にある橋上型駅舎での整備を計画しています。「常陸多賀の顔、誇れるまちの玄関」として、従来の機能に加え、「**楽しく快適におしゃべり、飲食できる待合空間**」や、「**ゆっくり利用できるカフェや飲食店**」、「**多賀の魅力を発信する情報発信スペース**」などの機能導入を図ります。

上記のイメージ図は、デザイン監修者が提案する現時点のイメージですが、今年度からは施設の実施設設計を進め、建物の詳細な仕上げや仕様などを検討していきます。

事業スケジュール（予定）



	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度～
自由通路・駅舎など	JR協議・調整など						
	基本協定	基本設計・実施設計		鉄道施設支障物移転			
	都市計画決定			工事			
道路・広場など	測量調査・詳細設計		用地取得・物件移転		工事		
	都市計画決定	事業認可					

ランドデザインの実現に向けて、東西自由通路や駅舎、東口広場、道路などの施設整備を着実に進めるとともに、引き続き、地域の幅広い世代の参画を得ながら、持続可能なまちづくりに取り組んでいきます。ご協力をお願いします。



市 HP

～常陸多賀駅周辺地区の持続可能なまちづくり～

駅がっなぐ、常陸多賀駅周辺のこれから。

令和元年度に「常陸多賀駅周辺地区整備計画」を策定し、「くらしとにぎわい 次代に紡ぐまちづくり」の基本理念のもと、常陸多賀駅周辺地区の「都市の拠点としての市街地の再生」と「交通結節点としての機能強化」にハードとソフトの両面から取り組んでいます。

問合せ 常陸多賀駅周辺地区整備課 ☎ 内線 395

常陸多賀駅周辺地区のまちづくりランドデザイン

令和6年度に、地区の新たなにぎわいの創出や交流の拡大に向け「常陸多賀駅周辺地区まちづくりランドデザイン」を策定しました。地域の幅広い世代からの意見や、まちへの思いを参考にしながら、地区のまちづくりに携わるすべての人々の共通目標となる「まちの将来像」を描いたものです。

